

はじめてのネイチャーゲーム

2025.04.29 実施



はじめてのネイチャーゲームの様子



私は誰でしょう？の様子



カモフラージュの様子

つのしま自然館



小さな美の様子

角島大浜キャンプ場



角島の磯を観察しよう～磯の自然観察会～

2025.06.07 実施



講義の様子



後田無での様子



アメフラシ発見！

しおかぜ
コバルト
ブルービーチ

276

「西日本角島
電話交換所



4月29日（火・祝）、今年度最初の行事「はじめてのネイチャーゲーム」五感を使って春の角島を楽しもう！をつのしま自然館近くの大浜キャンプ場周辺を使って実施しました。ネイチャーゲームとは、1979年、アメリカのナチュラリスト、ジョセフ・コーネル氏により発表された自然体験プログラムです。様々なゲームを通して、自然の不思議や仕組みを学び、自然と自分が一体であることに気づくことを目的としています。今回、下関シェアリングネイチャーの会（代表：伊藤絹江さん）の皆様を講師に、参加者される方々に、春の角島の自然をたっぷり味わっていただこうと考え、企画しました。

グループの中の1人の背中に、動物や昆虫のカードを洗濯ばさみでとめ、自分が誰なのか、周りの人に質問しながら当てる「私は誰でしょう？」から始まりました。次に「動物交差点」、「カモフラージュ」、「小さな美」、そして最後に「フィールドビンゴ」をしながら自然館に戻りました。参加者の感想に、「子どもが少しはすかしがりやなので、最初のゲームは消極的だったが…。だんだんと慣れてゲームを楽しんでいて良かったです。」とありました。お天気にも恵まれて、当初の目的が十分達成されたことがわかって、良かったです。次回は、秋（11/8）に開催する予定です。

なお、5月24日（土）に実施予定でした「うちー先生の春の角島野草観察会」は、荒天により、残念ながら中止となりました。講師の豊かな知識とユニークな解説を楽しみにされていた参加者の皆様には本当に申し訳ございませんでした。今年度は、秋（10/11（土）予定）も実施する予定にしています。

6月7日（土）、豊北町出身の杉村智幸さんを講師に、角島の磯で、「生き物の系統や多様性」を学ぶことを目標に、「角島の磯を観察しよう～磯の自然観察会～」をつのしま自然館及びしおかぜコバルトブルービーチ横の後田無（うしろたぶ）で実施しました。

はじめに、「～海辺の生物観察～ 生き物と環境、生物の系統」についての講義がありました。角島の海にはたくさんの生き物が住んでいます。生き物の系統や多様性を学びました。

次に、磯に移動し、できるだけ多くの種類の生物を採集・観察しました。潮溜まり（タイドプール）には、稚魚などの様々な魚が生息していました。カニやヤドカリ、ヒトデなどの生き物も観察ができました。また、タイドプールには、波にさらわれないように岩にはりついている生き物がいて、イソギンチャクやスポンジのような体のカイメンなどを観察することができました。その他に、アメフラシ、ウミウシ、ヒトデ、ウニなどの生き物を見つけました。参加者の感想に、「海の生き物とふれ合う機会が少ないので、大変ためになりました。可愛い生き物たちの環境を守っていきたくて改めて思いました。そうするには、これから自分に何ができるか、考えさせられる講座でした。」とありました。また、「今日は、とても楽しくて、今まで経験した海の観察会の中で一番楽しかったです。また、今度も行ってみたいです。」とありました。

今回の講座で、角島の自然の豊かさや海辺の生き物たちの多様性の貴重さについて、多くのことを学ぶ貴重な機会となりました。